

北海道社会福祉士会 スーパーバイザー プロフィール

ふりがな 氏 名	さい とう やき 齋 藤 幸
所属支部	道央地区支部
☐ 第1号 認定上級社会福祉士 ☐ 第2号 認定社会福祉士の更新者 ☐ 第3号 認定上級社会福祉士に準じる者 ☒ 第4号 (1) 社会福祉士 ☐ 第4号 (2) 施設機関等において職員のスーパービジョンを担当している者 ☐ 第4号 (3) 教員等でスーパーバイザーとして豊富な経験と実績のある者	

【職務等経験】 ※時系列に明確・簡潔に記入ください

2000年 真栄病院。
2009年 北海道社会保険病院 → 2014年 JCHO北海道病院（名称変更）。

【職能団体等における活動経験】 ※時系列に明確・簡潔に記入ください

北海道社会福祉士会 2014～2016年 基礎研修ⅡⅢ 人材育成科目ファシリター。 現場実習指導研修委員会メンバー。	北海道医療ソーシャルワーカー協会。 支部研修部メンバー。
--	---------------------------------

【最終学歴】

2000年 北海道大学 社会福祉学部 福祉臨床学科 卒業。

【資格・特技等】

社会福祉士

【ソーシャルワーク実践において大切にしていること】

クライアントのウェルビーイングの向上に寄与すること。そのために、道具的サポート・外部の社会資源だけでなく、内的資源の支援をすることを目指しています。

【スーパービジョンの経験】 ※直近の経験から記載してください。

※このSV制度では、SVをしません。（依頼がない）。
2016年に1年、若手のSWのSVをしています。
他は実習SVを受けています。

【スーパーバイザーへの一言】

私自身、SVを受けて、少しずつSW実践が出来るようになってきて、今もまだ勉強中です。
楽しく、かつ、クライアントの役に立てるように、一緒に頑張りたいと思っています。

【条件】

① 活動地域について

同支部内

・ 同支部以外

・ その他（

）

② 受け入れ可能人数について

年に

1

名 可能

③ その他 （セッション可能曜日、時間帯、バイザーへの連絡方法などの条件について、出来るだけ詳しく記載ください）

○ 連絡は、職場に電話かメールでお願いします。

○ セッションは、その方の都合も考えた上で、土曜日か平日で都合調整したいです。

基本的に夜間ではなく、9～17時の間にしたいです。